

第83期 株主の皆様へ

2023年4月1日▶2024年3月31日

NAKAYO

8th Transformation
ANNIVERSARY



株式会社ナカヨ

証券コード：6715

皆様のご支援に支えられ、2024年5月30日、 ナカヨは創立80周年を迎えました



代表取締役社長
貫井俊明

株主の皆様におかれましては、平素より、格別のご支援ならびにご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。第83期（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）の事業の概要につきましてご報告申し上げます。

■事業の概要

当連結会計年度における我が国経済は、経済活動の持ち直しが見られ、半導体を中心とした電子機器部品の調達難が緩和した結果、生産活動が増加し、回復基調が継続しております。一方、地政学リスクや世界的なインフレ圧力により、エネルギー価格や原材料価格の上昇による物価高が消費に影響を与えており、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの関連するICT市場は、Society 5.0の実現に向けてIoTやAIを活用した製品・サービスの高度化等、技術革新と共に新たなビジネスの躍進が見込まれております。

このような状況下で、当社グループは2021年4月からスタートした「第五次中期経営計画」において、「ハードウェア・ソフトウェアとサービスによる価値創造により、お客様の事業発展と社員幸福を目指す」という経営ビジョンに基づき、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を見据えて事業分類を見直し、事業の柱であるビジネスホーンにさらなる展開を加え、新たな事業基盤の確立に取り組むと共に、情報伝送技術と製造能力にITを融合させた事業「スマートX事業」に経営資源を重点配分してまいりました。

当連結会計年度では、最大300IDまで利用できる労務管理用アプリケーション「NYC On TimeアシストEX」やスクールバスを運行する教育機関や企業向けにバス乗降・登下校をリアルタイムにモニタリングするクラウドサービス「バスモニ」、市販のタッチパネルディスプレイを受付用ディスプレイとして利用できるクラウドレスの汎用無人受付システム「NYC Reception（スタンダード版・エンタープライズ版）」、落雷対策、リチウムイオンバッテリーを搭載したUPS（無停電電源装置）「UPS-LiB360NⅡ/LiB1000NⅡ」を発売しました。当社主力製品として、IPテレフォニーシステム「NYC-Xシリーズ」を販売しております。本製品は、テレワーク機能の強化と医療・介護系業務との連携を強化したビジネスホンで、ボタン部などの塗装の廃止やボタン部の表示を従来のシルク印刷からレーザー発色を採用するなど、塗装レス、インクレスとなっており、従来製品よりも部品点数の低減を行ったことで、リサイクル性を向上させており、SDGsにも寄与した製品となっております。

また、当社グループは製造受託（EMS）に取り組んでおり、事業資産の徹底活用を行っております。引き続き、お客様目線での製品開発を行い、新しい製品やサービスを提供してまいります。

■当期の実績

当連結会計年度の業績については、昨年度まで継続していた部材調達難による販売への影響は解消しているものの、ビジネスホン需要が軟調に推移する中、取引先における在庫調整により販売の減少が生じたこともあり、売上高17,220百万円（前期比0.8%増）となりました。

利益面につきましては、費用の削減や製品への価格転嫁を行っているものの、昨年度に部材調達難の環境下で先行手配した部品の納入が進み棚卸資産が増加した結果、評価損が増加したこと、ならびに販売機種構成変動や予想を上回る部材価格の上昇により、営業損失660百万円（前連結会計年度は営業損失974百万円）、経常損失598百万円（前連結会計年度は経常損失858百万円）となりました。

投資有価証券の売却による特別利益の計上があったものの、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき減損損失を特別損失として計上したことにより税金等調整前当期純損失1,336百万円（前連結会計年度は税金等調整前当期純損失405百万円）となりました。

当期に減損損失を計上したことで来期以降の費用が圧縮され利益が改善される見込みとなるため、法人税等調整額△109百万円を計上いたしました。その結果、親会社株主に帰属する当期純損失1,268百万円（前連結会計年度は親会社株主に帰属する当期純損失708百万円）となりました。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2024年6月

ナカヨのさらなるチャレンジ！ スマートX事業 新製品ラインアップのご紹介

NAKAYO スマートX

ナカヨが永年培ってきた情報伝送技術とものづくりの技術を様々なテクノロジーに融合させ、お客様の課題解決に直結する製品・サービスを提供する事業

■ 無人受付システム「NYC Reception (ナイスレセプション)」(スタンダード版・エンタープライズ版)

お客様のご要望に合わせて市販のタッチパネルディスプレイや大型ディスプレイなどを選んでご利用いただけます。QRコードによるタッチレス受付にも対応し、事前招待する来訪客への招待用のQRコード配信サービスも併せて提供します。これにより受付の利便性が格段に向上します。

オフィスなどの受付の無人化を実現すると共に、企業のエントランスをイメージアップすることができます。

既存のPBXへの内線接続が可能のため、幅広いお客様へのご提供が可能です。

※「NYC Reception」「ナイスレセプション」は株式会社ナカヨの登録商標です。
※QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

2023年10月発売



■ 空中ディスプレイ「エアディスプレイ」

従来の空中ディスプレイは画像表示が暗く視認性に課題がありました。本製品はマクセル株式会社の独自技術を搭載した空中ディスプレイモジュールを採用することにより最高水準の高輝度画像表示を可能としています。

今回の発売では無人受付システム「NYC Reception」の操作用ディスプレイとして提供を開始しました。今後は、各種商業施設・イベント会場・ホテル等への展開も視野に入れ、サイネージや空間デザイン関連の企画制作会社等とのコラボレーションを進めていく予定です。

2023年11月発売



空中ディスプレイ
「エアディスプレイ」

■ ビジネスサーバ「NYC Biz Server (ナイス ビズ サーバ)®」

クラウドサービスが有する柔軟性とオンプレミスの信頼性・安定性を併せ持ち、通話アプリケーションを含む各種業務アプリケーションをひとつのサーバに搭載するビジネスサーバです。外出先においてもスマートフォンを内線電話機として使える「どこでもでんわ」やグループウェア等のアプリケーションをオールインワンで提供します。オールインワン化することで、導入・運用・管理を一元化できトータルでのコスト削減効果を期待できます。

【主な特長】

- ・スマートフォン内線化「どこでもでんわ」：テレワーク中、外出先、オフィスのどこにいてもシームレスなビジネスコミュニケーションを実現します。
- ・さくさく業務アプリケーション：通話アプリとグループウェアが連携してタイムリーなコミュニケーションや情報共有を実現し、PCシャットダウンアプリで残業の抑制や業務効率化を図ることができます。
- ・あんしんリモート保守：遠隔操作で不具合の確認や設定の変更が可能です。アプリケーションのバージョンアップは自動で行われ、システムをいつでも最新の状態に保つことができます。

2024年8月発売



ビジネスサーバ
「NYC Biz Server
(ナイス ビズ サーバ)®」

※「NYC Biz Server」「ナイス ビズ サーバ」は、株式会社ナカヨの登録商標です。

VD (バリュー・ディベロップメント) 事業 新商品のご紹介

自社製品に留まらず広くお客様に役立つ製品やサービスを提供する事業

■節電・省エネシステム「Ai-Glies (アイグリーズ) シリーズ」

オフィスビルの消費電力の中で多くを占める業務用エアコンなどの「空調機器」をピンポイントで制御することで、「基本料金」と「使用量料金」の削減を行うシステムを販売開始いたしました。

導入時の施工面において従来の有線型に比べ、無線+ソーラー給電を採用しているため施工費が抑えられ、低価格で導入できます。また、外気の不快指数と連動した、きめ細かい空調制御を自動で行うことで、室内空間を快適に保ち、従来のデマンド監視装置からの更新にも適しています。

電力量を削減することによりCO₂が削減され、脱炭素社会に向けた取り組みに繋がります。

2024年1月提供開始



※「Ai-Glies(アイグリーズ)」は株式会社ドッドウエルビー・エム・エスの商標です。

レガシー事業 機能強化商品のご紹介

従来から培ってきた、音声通信を核とした製品によるBtoB事業

■ IP テレフォニーシステム「NYC-Xシリーズ」

2024年6月発売

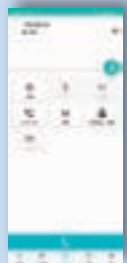
どこでもでんわ機能 (スマートフォンの内線化)

近日発売予定

ビジネスホン「NYC-X」のStep2エンハンスとして、スマートフォンを内線化し、オフィス内でも社外でもいつでもどこでも使える「どこでもでんわ」を発売いたします。

- 社外のスマートフォンとオフィスの電話機は内線番号で相互に直接呼び出せます。
- スマートフォンからオフィスの電話番号で発信したり、会社にかかってきた電話をスマートフォンで受けることができます。
- 回線ボタンや各種機能ボタンも使用できます。

※「NYC-X」は株式会社ナカヨの登録商標です。



介護施設向けワイヤレスインターホン

ナカヨの介護施設向けインターホン端末はこれまで有線での接続に限られておりましたが、今回無線LANで接続する端末を追加いたします。

これにより、配線工事費負担を抑えることが可能となります。

今後も介護施設の様々な課題を解決するシステムとして、「NYC-X緊急コールシステム」をさらに進化させてまいります。



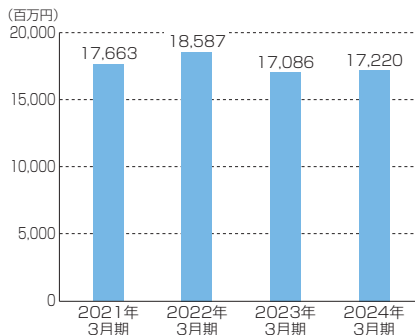
NYC-ワイヤレスインターホンA



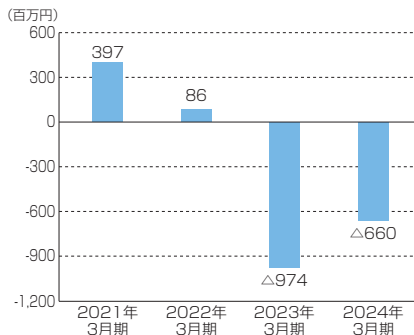
NYC-ワイヤレス廊下灯

財務ハイライト

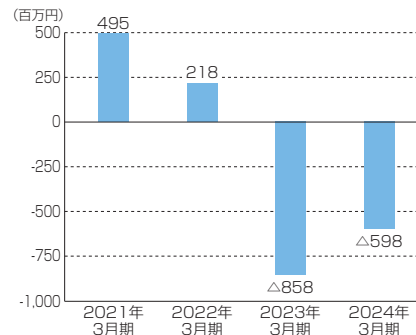
売上高



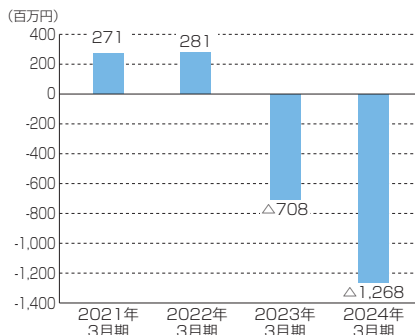
営業利益



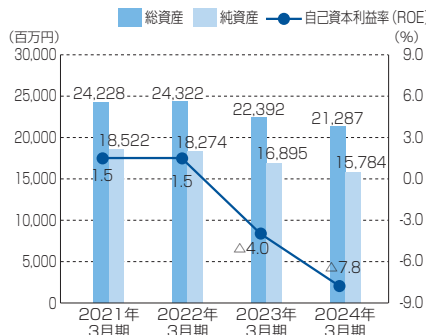
経常利益



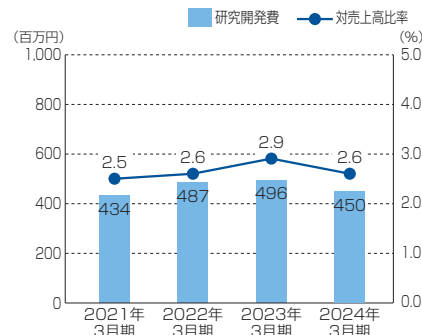
親会社株主に帰属する当期純利益



総資産・純資産・自己資本利益率 (ROE)



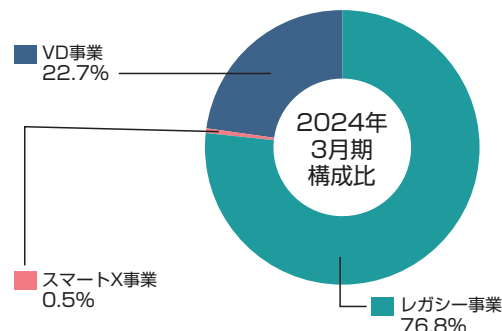
研究開発投資および対売上高比率



売上事業分類別の状況

レガシー事業 従来から培ってきた、音声通信を核とした製品群によるBtoB事業 ビジネスホン、コードレス電話機、通報装置関連等	13,227百万円
スマートX事業 情報伝送技術と製造能力にITを融合させた事業 各種アプリケーション、IoT関連等	92百万円
VD事業 お客様に役立つ製品やサービスを提供する事業 プロバイダ関連、受話器付きAndroid(R)搭載端末、UPS等	3,901百万円

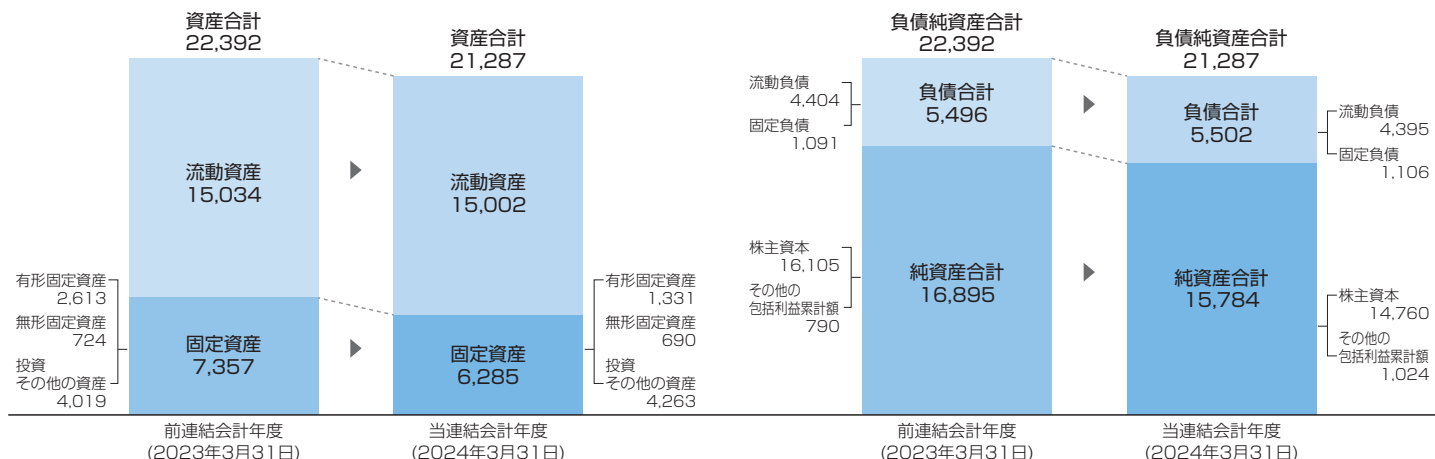
売上高構成比率



連結財務諸表

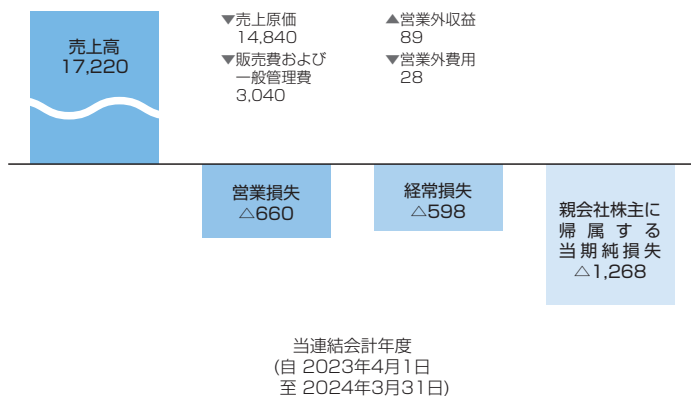
■ 連結貸借対照表(要約)

(単位:百万円;切捨表示)



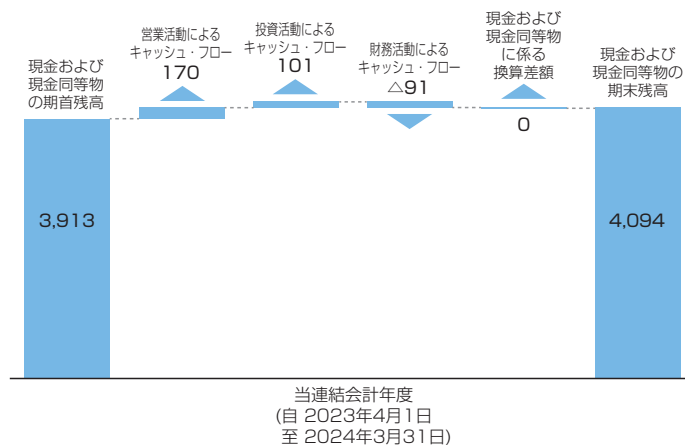
■ 連結損益計算書(要約)

(単位:百万円;切捨表示)



■ 連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位:百万円;切捨表示)



事業拠点一覧

■当 社

株式会社ナカヨ

本社・前橋工場	〒371-0853	群馬県前橋市総社町一丁目3番2号 027(253)1111(代)
群馬工場	〒379-2105	群馬県前橋市東大室町165番地 027(268)3000(代)
東京本社	〒108-0075	東京都港区港南一丁目7番18号 A-PLACE品川東7階
北日本事業所	〒016-0122	秋田県能代市扇田字扇淵4番5 0185(58)3611(代)

■営業拠点

札幌営業所	〒060-0062	北海道札幌市中央区南2条西13-319 南大通りビル二条館5F 011(208)5111(代)
東北営業所	〒980-0822	宮城県仙台市青葉区立町27-21 仙台橋本ビルチング4F 022(262)6644(代)
北関東営業所	〒370-0851	群馬県高崎市上中居町1687-5 イツミ高崎ビル2F 027(330)5650(代)
関東営業所	〒330-0846	埼玉県さいたま市大宮区大門町3-99 第2やすなビル6F 048(645)8400(代)
東京第1営業所・ 東京第2営業所	〒108-0075	東京都港区港南一丁目7番18号 A-PLACE品川東7階 03(5783)4401(代)
横浜営業所	〒231-0041	神奈川県横浜市中区吉田町72 サリュートビル7F 045(260)0788(代)
静岡営業所	〒422-8044	静岡県静岡市駿河区西脇7-5 オフィスセフィア2F 054(203)6600(代)
中部営業所	〒460-0008	愛知県名古屋市中区栄5-26-39 GS栄ビル7F 052(264)1331(代)
北陸営業所	〒920-0856	石川県金沢市昭和町8-6 金澤屋昭和町1階 076(224)8832(代)

関西支店	〒540-6591	大阪府大阪市中央区大手前1-7-31 OMMビル7F 06(4790)9011(代)
中国営業所	〒730-0051	広島県広島市中区大手町2丁目8-5 合人社広島大手町ビル10F 082(247)7100(代)
四国営業所	〒791-8013	愛媛県松山市山越1-1-45 NSビル3F 089(925)6785(代)
福岡営業所	〒812-0013	福岡県福岡市博多区博多駅東2-8-27 博多駅東パネスビル3F 092(431)6902(代)
熊本営業所	〒862-0950	熊本県熊本市中央区水前寺3-3-25 増永水前寺ビル3F 096(340)8870(代)

■グループ企業

NYCソリューションズ株式会社

本 社	〒108-0075	東京都港区港南一丁目7番18号 A-PLACE品川東7階 03(5460)1133(代)
-----	-----------	--

株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主 確定日	3月31日
中間配当金受領株主 確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月に開催
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
同 連 絡 先	東京都府中市日鋼町1-1 TEL 0120-232-7111 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL https://www.nyc.co.jp/ (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告いたします。)

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

ホームページのご案内

株式会社ナカヨ

<https://www.nyc.co.jp/>

決算短信など、最新の企業情報をご覧ください。



株式会社ナカヨ

〒371-0853 群馬県前橋市総社町一丁目3番2号

TEL: 027(253)1111(代)

